

校訓 確かな未来を拓く

教育目標 一人一人が活躍し、たくましく生きる生徒を育てる

- 生徒の優れた個性を伸ばし、「知・徳・体」の調和のとれた人間形成を図る
- 一人一人が確かな学力を身に付け、生涯にわたって自ら学び続けようとする態度を養う
- ふるさとを愛する心情を育み、社会の発展に尽くす態度を養う

学校経営方針(5つの柱)

②確かな学力の定着

- ・「見通し」「振り返り」に力点をおき主体性を高める授業作り
- ・TT、教科担任制など専門性を活かした指導の充実
- ・カリキュラム・マネジメントとPDCAサイクルの活用

③豊かな心の醸成

- ・全校一丸となった行事への取組
- ・海外派遣事業等を通じた豊かな国際感覚、国際的視野の育成
- ・各種派遣事業を通じた郷土愛の育成

①未来を切り拓く力の定着

- ・「飛島未来探究科(TOBI 探)」を軸としたふるさと学習・キャリア学習・探究学習の充実
 - ・PBL 学習による探究スタイル
- 思考力:考える力
共創力:共に創る力
遂行力:やり遂げる力 を育成

- ・飛島未来探究科を通じた地域の方との交流
- ・上級学年のリーダーとしての資質育成
- ・異学年交流の充実(清掃・イングリッシュタイム・なかよし会など)
- ・海外派遣・友好都市交流事業での交流

- ・9年間の健康指針計画の作成、実施
- ・発達段階に合わせた運動、体力づくりの場の設定
- ・休日部活動の地域クラブの定着
- ・定期健診や食育教育を通じた健康指導

④かかわる力の育成

⑤健やかな体づくり

ふるさとに学び、仲間と共に未来を切り拓き、たくましく生き抜く生徒

後期課程	9年	高等部	広い視野をもち 確かな未来を 切り開く
	8年		
	7年	中等部	主体的な学びを 場面や状況に 応じて活用する
6年			
5年			
前期課程	4年	初等部	学ぶ楽しさを 知り、学んだこと を生活に生かす
	3年		
	2年		
	1年		

教科担任制

学級担任制

重点努力目標

- ・個人テーマを生かした「授業力の向上」
各自の課題意識をもち取り組む
授業アドバイザーの定期的訪問(村費)
 - ・ふるさと学習「飛島未来探究科」のさらなる推進
学園(および自身)の「学びの連続性」を意識した取組
現職教育を通して、各学年の取組や指導法の共有
 - ・コミュニティ・スクールのさらなる推進
- ### 働き方改革に向けて
- ・1か月の時間外在校等時間が、80時間越えを0人にする(在校時間等の自己管理)
 - ・部活動のあり方の見直し

9年間を見通した「4・3・2制」により系統的に積み上げる教育活動を実施する義務教育学校